



特別支援教育の理解のために



福山市立南小学校

特別支援教育は様々な原因で、身体面、言語面、情緒面などで、一人一人に合わせた支援を必要としている子どもたちのために、『得意面を伸ばし、個の力を高める教育』を大切にしています。

児童一人一人が自分の力をしっかり伸ばし、お互いの良さを見つけ、ともに伸びていけるように努力しています。

本校では「なかよし学級」という呼び名で特別支援学級を呼んでいます。

「なかよし学級」は今年度3クラスあり、それぞれ、「**気持ちの切り替えを大事にする**」、「**学習の定着を大事にする**」など、目的に合わせた取り組みを行っています。この学級に在籍している児童は、学習に合わせて、なかよし学級での学習と交流学級での学習を行います。

また、情緒通級指導教室、別名「ほっとルーム」という呼び名の教室があります。

ここでは、教室から、1週間に1～2時間程度、「ほっとルーム」に通ってきて、その子の特性に合わせた教育内容で、指導・支援を行っています。

「ほっとルーム」には、南小学校の児童のほかにも近隣の小学校からも通ってきています。

お子さんがクラスの中でとまどっていたり、学習をするのに困っていたりしたら、ご気軽に担任の先生を通して、特別支援コーディネーターやほっとルーム担当者にご相談ください。

子ども達が安心して学校生活を送ることができるようにサポートします。

○通級指導教室・・・通常の学級に在籍し、1週間に1単位時間程度の支援が受けられる教室のこと。

（福山市には現在、ことばの教室6教室、情緒通級指導教室18教室があります。）

【情緒通級指導教室】（ほっとルーム）

☆情報を受け止めたり、処理したりする力の得意・不得意の差が大きい。

[例：読み書きが苦手、不器用、聞いたことが覚えられないなど]

☆気持ちや状況の捉え方が独特だったり、こだわりが強かったりして、対人関係でトラブルになりやすい。

[例：集団参加が苦手、自分の気持ちを伝えるのが苦手、感情の起伏が大きいなど]

☆注意が移りやすかったり、衝動的に行動したりする

[例：落ち着きがない、忘れ物が多い、整理整頓が苦手など]

お子さんの様子で気になることがおありでしたら、いつでもお気軽にご相談ください。